

エクステンド

## 承継支援を本格化

### 第1弾は山陰合同銀

事業再生コンサルティングを手掛けるエクステンドは、金融機関との中小企業向け事業承継支援を本格化する。第1弾として、6月には山陰合同銀行と共同で、中規模（純資産3億円未満）を対象とした「短期集中型事業承継コンサルティング」を開始した。

エクステンドは、事業承継診断を実施した後、事業承継計画などを策定する。訪問回数は3～6カ月の間に3回。親族や経営幹部への承継など株式移転が簡単なものを重点的に行う。事業者の手数料

アにある純資産1億～3億円規模の事業者を紹介し、案件の進捗管理や顧問税理士との調整などを担う。

エクステンドは、事業承継診断を実施した後、事業承継計画などを策定する。訪問回数は3～6カ月の間に3回。親族や経営幹部への承継など株式移転が簡単なものを重点的に行う。事業者の手数料

は100万～150万円を見込み、業界内でも低価格で提供する。これにより、銀行は地域雇用の確保と後継者との関係を強化。エクステンドは後継者に育成・経営支援のコンサル契約を勧め顧問契約の拡充を図る。

奥田雄二コンサルティング部長は「地方では採算性などの問題から、中小規模事業者向けのコンサルが不足している。地域金融機関と連携し対応エリアを広げていきたい」と意気込む。